

2021 年度実施概要

学校名

竹富町立 小浜小中学校

採択活動名

小浜の海を守ろう ～より豊かな海へ～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 小浜島の生きものについて調べよう ～ 小浜島の生きもの図鑑・カラフル水族館をつくろう ～	小学校 1・2年生	生活科
2. つながる生きものたち ～ 小浜島の生き物の繋がりを調べよう ～	小学校 3・4年生	総合的な 学習の時間
3. つながるはたらき（農業） ～ 農作物を育ててみよう（農業体験）～	小学校 5・6年生	総合的な 学習の時間
4. ものづくり ～島を残す～	中学1年生	総合学習
5. 祭祀を紐解く ～島をつなぐ～	中学2年生	総合学習

※中学3年生は、職場体験・修学旅行の取組・進路学習のため、海洋教育を深める活動が今年度はできませんでした。

取り組みの概要

1. 小浜島の生きものについて調べよう（小学校1・2年生の取組）

身近な生きものについて調べ学習を行った。また、調べた生きものを新聞紙等を活用して立体的に作ったり、わかりやすく絵と文を書いて図鑑にしてまとめる取組を行った。

また、ネイチャーガイドの協力を得てグリーンベルトに関する実験・観察の学習にも取り組んだ。



2. つながる生きものたち（小学校3・4年生の取組）

小浜島の日なたや日かげ、マングローブや干潟など様々な環境で生きる生きもの達が、どのような繋がりで生きているかを観察し、調べ学習を行った。また、それら学習を通して海洋ゴミや地球温暖化についての学習を深め、発表することができた。



3. つながるはたらき（農業体験）（小学校5・6年生の取組）

校内のまいふな一農園を活用し、様々な野菜の種や苗を植えて収穫する活動を行った。地域の人材を活用し、農業に関する指導を行ってもらい、稲作の収穫体験も行うことができた。

また、農業体験を行う中で「赤土問題」や「グリーンベルト」など、海との繋がりに関しても学習を深めることができた。



4. ものづくり（中学校1年生の取組）

地域人材を活用し、結願祭等で使われる「アブル（クバ扇）や「着物」についての学習に取り組んだ。クバの葉からアブルができるまでの行程や、着物をつくる時に利用する糸の材料「苧麻」を使って、ブー引きや糸を織る行程を体験することができた。（アブルとコースターをつくる活動を行った。）



5. 祭祀を紐解く（中学校2年生の取組）

国の重要無形民俗文化財にしている「結願祭」について中心的に調べ、祭祀と海との関わりについての理解を深める学習に取り組んだ。その中で、昔の人々の思いや海・自然への感謝を唄った「小浜節」を、地域人材を活用して三線で弾き、唄い、踊るように学習に取り組んだ。



※全体の共通実践としては、5月にもずく採り、6月にダイビング体験（中学生）、7月にシュノーケリング体験（小学生）、11月にビーチクリーン活動、3月にアーサ採り（予定）に取り組んだ。

活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

（本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません）